

# 「コンデンサー技術」

## ～コンデンサーの基本技術と使い方の解説書～

### 発刊および報告会のご案内

一般社団法人電子情報技術産業協会(JEITA)電子部品部会／部品技術ロードマップ専門委員会では、過去に編さん・発刊した技術ロードマップの内容を統合・アップデートし、新しい章を書き起こして、コンデンサーの基礎技術と使い方をまとめた「コンデンサー技術」を発刊します。

コンデンサーは、国内の電子部品企業数や生産量、品種の多さなどから見ても、日本の電子部品産業を代表する電子部品です。また、コンデンサーは、社会生活や産業構造に大きなインパクトを与える生成 AI サービスの拡大に伴い、強力な計算力を増強するための先端半導体と新しいサーバーの技術開発や、今後、拡大するフィジカル AIなどを支える重要な電子部品でもあります。

「コンデンサー技術」は、電子回路や電子機器の設計に携わる技術者の方々のみならず、学生や新社会人への教育にも有用な冊子となると考えます。「コンデンサー技術」を、多くの皆さまの手元に置かれ、実用書として活用頂けることを願っております。

また、「コンデンサー技術」発刊に伴い、本冊子の内容をより深めていただくことを目的として、報告会を開催いたします。(詳細は次ページ)

関係各所等に広く周知いただき、多くの皆様のご参加を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

#### 記

- 刊行物 : 「コンデンサー技術」
- 編集・発行 : 一般社団法人 電子情報技術産業協会  
電子部品部会・部品技術ロードマップ専門委員会
- 体裁 : A4判 冊子・PDF形式(210ページ・約30MB)
- 頒布価格 : 8,800円(会員・税込)  
13,200円(会員外・税込)  
※電子ブックとして、Webサイト上でも無料公開いたします。
- 購入サイト : <https://www.jeita.or.jp/cgi-bin/public/list.cgi?cate>  
※3月27日(金)販売開始予定です。
- 電子ブック : 以下のサイトより、3月27日(金)以降、無料で閲覧いただけます。  
<https://home.jeita.or.jp/ecb/activity/roadmap/>



## 「コンデンサー技術」完成報告会

「コンデンサー技術」発刊に伴い、本冊子の内容をより深くご理解いただくことを目的として、下記の通り報告会を開催いたします。

本報告会では、本冊子の概要紹介に加え、特別講演として、集積回路設計技術研究の第一人者であられる信州大学 宮地幸祐 先生をお迎えし、「スイッチト・キャパシターと LLC 共振回路の解説及び PDN IVR の最新の学会技術動向(仮)」をテーマにご講演いただきます。

- 日時 : 2026年3月27日(金)16:00~17:00
- 会場 : オンライン(Webex)
- 申込方法 : 以下のリンクよりお申込みください。  
<https://www.jeita.or.jp/form/custom/480/form>
- 申込期限 : 開会直前まで受け付けております。
- 問合せ先 : 一般社団法人 電子情報技術産業協会  
事業推進部(小山)  
E-mail:[electronic\\_components@jeita.or.jp](mailto:electronic_components@jeita.or.jp)

## ■「コンデンサー技術」完成報告会 プログラム:

開会		
16:00~ 16:05	●全体概略	部品技術ロードマップ専門委員会 幹事 工藤 千秋 パナソニック インダストリー(株)
コンデンサー技術説明		
16:05~ 16:25	●「コンデンサー技術」の紹介	部品技術ロードマップ専門委員会 幹事 寶藏寺 学 太陽誘電(株)
特別講演		
16:25~ 16:55	●「スイッチト・キャパシターと LLC 共振回路の解説及び PDN IVR の最新の学会技術動向(仮)」	信州大学 学術研究院(工学系) 工学部 電子情報システム工学科 教授 宮地 幸祐 氏
閉会		
16:55~ 17:00	●閉会挨拶	部品技術ロードマップ専門委員会 幹事 加藤 喜文 アルプスアルパイン(株)

※プログラム、発表者、時間については、事前の予告なく変更する場合があります。

あらかじめご了承ください。

※進行状況により、各プログラムの時間が前後する可能性があります。